

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年11月22日
【四半期会計期間】	第47期第2四半期（自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日）
【会社名】	シスメックス株式会社
【英訳名】	SYSTEMEX CORPORATION
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 家次 恒
【本店の所在の場所】	神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
【電話番号】	078(265)0500
【事務連絡者氏名】	執行役員経営管理本部長 釜尾 幸俊
【最寄りの連絡場所】	神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号
【電話番号】	078(265)0500
【事務連絡者氏名】	執行役員経営管理本部長 釜尾 幸俊
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成25年11月13日に提出いたしました第47期第2四半期（自平成25年7月1日至平成25年9月30日）の四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

日本

EMEA

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

注記事項

(セグメント情報等)

セグメント情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

(訂正前)

日本

ソリューション提案を引き続き推進した結果、血液凝固検査分野、尿検査分野を中心に伸張しましたが、韓国の販売代理店の子会社化により、従来は当社における外部顧客への売上高として「日本」に含めて表示していた当該代理店向け売上高が、第1四半期連結会計期間より「アジア・パシフィック」に含めて表示することになったこと等により、売上高は19,460百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

利益面につきましては、グループ会社への輸出売上の伸長等により、営業利益は9,340百万円（前年同期比83.4%増）となりました。

EMEA

直接販売・サービス活動の強化による販売伸張や、ロシア及び新興国での販売拡大、スペインにおける入札案件の獲得によって血球計数検査分野を中心に売上が好調に推移し、売上高は23,680百万円（前年同期比34.5%増）となりました。

利益面につきましては、ビジネス拡大に伴う販売費及び一般管理費の増加を増収効果により補い、営業利益は3,878百万円（前年同期比47.1%増）となりました。

(訂正後)

日本

ソリューション提案を引き続き推進した結果、血液凝固検査分野、尿検査分野を中心に伸張しましたが、韓国の販売代理店の子会社化により、従来は当社における外部顧客への売上高として「日本」に含めて表示していた当該代理店向け売上高が、第1四半期連結会計期間より「アジア・パシフィック」に含めて表示することになったこと等により、売上高は19,460百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

利益面につきましては、グループ会社への輸出売上の伸長等により、営業利益は9,224百万円（前年同期比81.1%増）となりました。

EMEA

直接販売・サービス活動の強化による販売伸張や、ロシア及び新興国での販売拡大、スペインにおける入札案件の獲得によって血球計数検査分野を中心に売上が好調に推移し、売上高は23,680百万円（前年同期比34.5%増）となりました。

利益面につきましては、ビジネス拡大に伴う販売費及び一般管理費の増加を増収効果により補い、営業利益は4,116百万円（前年同期比56.1%増）となりました。

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	EMEA (注)3	中国	アジア・パ シフィック	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	19,460	17,242	23,680	17,248	6,446	84,079	-	84,079
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	29,037	2	351	2	80	29,473	29,473	-
計	48,498	17,245	24,031	17,251	6,526	113,553	29,473	84,079
セグメント利益	9,340	726	3,878	1,947	798	16,691	2,978	13,712

(注)1. セグメント利益の調整額 2,978百万円には、セグメント間取引消去64百万円、棚卸資産の調整額 2,942百万円、固定資産の調整額 101百万円などが含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 従来「欧州」として表示しておりましたセグメント区分は、ヨーロッパ(Europe)から中東(Middle East)、アフリカ(Africa)まで広大な地域を含んでおりますが、セグメント区分をより正確に表すために、第1四半期連結会計期間より「EMEA」に名称を変更しております。なお、当該セグメント区分に属する国または地域に変更はありません。これに伴い、前第2四半期連結累計期間についても、当第2四半期連結累計期間と同様に「EMEA」と記載しております。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	米州	EMEA (注)3	中国	アジア・パ シフィック	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	19,460	17,242	23,680	17,248	6,446	84,079	-	84,079
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	29,037	2	351	2	80	29,473	29,473	-
計	48,498	17,245	24,031	17,251	6,526	113,553	29,473	84,079
セグメント利益	9,224	726	4,116	1,947	798	16,813	3,100	13,712

(注)1. セグメント利益の調整額 3,100百万円には、セグメント間取引消去64百万円、棚卸資産の調整額 2,942百万円、固定資産の調整額 101百万円などが含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 従来「欧州」として表示しておりましたセグメント区分は、ヨーロッパ(Europe)から中東(Middle East)、アフリカ(Africa)まで広大な地域を含んでおりますが、セグメント区分をより正確に表すために、第1四半期連結会計期間より「EMEA」に名称を変更しております。なお、当該セグメント区分に属する国または地域に変更はありません。これに伴い、前第2四半期連結累計期間についても、当第2四半期連結累計期間と同様に「EMEA」と記載しております。